

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科領域は耳、鼻、咽頭、頸部の部位にあたり、この領域には聴覚、嗅覚、平衡感などの感覚器や呼吸、発声、嚥下などの重要な働きが含まれており、我々耳鼻咽喉科医はこれらの領域の疾患を治療している。当科では年間約650件手術を施行しており、その内訳は、中耳手術約150件、鼻副鼻腔手術約160件、扁桃腺手術120件、頭頸部腫瘍手術約100件、その他気管切開術、喉頭微細手術、嚥下予防手術など耳鼻咽喉科全領域の手術を施行し、各々の専門性を追求し、技術向上に努めています。

当院では医学部学生、研修医に対し手術や診療の見学をさせるのではなく可能な限り参加型の実習を心掛けており、耳鼻咽喉科領域全般の外来診療、検査、手術等経験を積んでいただけるよう努めています。

また、2017年に開始された新専門医研修プログラムにおいて当院は京都府立医科大学の研修連携施設地域中核病院グループAに位置し、大学病院と協力して充実した研修が行えるシステムとなっています。